

勤務時間中は禁煙(5月6日から試行期間)

加西市は、5月6日(木)から勤務時間中の職員の禁煙を実施します。試行期間を経て、6月1日(火)から本格的に禁煙とします。

既に加西市では、平成15年4月に受動喫煙を防止するため公共施設内での喫煙を全面的に禁止(施設内の灰皿を撤去)していますが、このたびの実施は、職員の健康増進の一環として、勤務時間中の喫煙を抑制することにより職員の喫煙本数を減らし、さらには禁煙する職員を増やすことが目的です。(禁煙時間/執務時間中の8:30～正午、13:00～17:15)

■市民公開講座「たばこの真実」禁煙成功への道

日時・場所/6月3日(木) 18:30～20:00(受付18:00～) 健康福祉会館2階研修室 ※参加費無料

講師/猪股工矣先生(加古川市いのまた循環器科内科院長)

申込/電話、FAX、Eメールのいずれかで「氏名、年齢、住所、電話番号、1日の喫煙本数、喫煙年数」を下記まで

申込先/国保健康課☎8723 FAX☎7521 kenko@city.kasai.lg.jp ※5月31日(月)締切

【問合せ】 人事課☎8702

日本脳炎1期の予防接種の再開

平成17年度より接種が自粛されていましたが日本脳炎1期の予防接種が再開されました。

日本脳炎はウイルスを持つ蚊にさされることで感染しますが、予防接種により感染を予防することができます。下記の対象年齢に該当されるお子様は予防接種を受けてください。

対象者	1期初回(2回)	3歳～7歳6か月未満
	1期追加(1回)	初回完了後、おおむね1年後(4歳～7歳6か月未満)
接種場所	市内予防接種指定医療機関(接種前に予約を兼ねて、直接医療機関にご確認ください)	
接種費用	無料	
必要物品	母子健康手帳・体温計・健康保険証(本人確認のため) お持ちの方は予診票(医療機関にもあります)	



※日本脳炎2期および、対象年齢が過ぎた方については今回の再開対象に含まれていません。厚生労働省の方針が決まり次第、お知らせいたします。

※日本脳炎に関する詳しい情報は、厚生労働省ホームページ「日本脳炎接種に係るQ&A」に掲載されておりますので、ご確認ください。

【問合せ】 国保健康課☎8723

はしか(麻しん)・風しんの予防接種を受けましょう

はしか(麻しん)・風しんは、ともにウイルスによる感染症です。お子様が1歳のお誕生日を迎えたら、はしか(麻しん)・風しんの予防接種を受けましょう。2～4期の予防接種は追加接種となります。乳幼児期に予防接種済みの人も追加接種を受けることで予防効果が高まります。

対象者	1期	生後12ヵ月以上24ヵ月未満の乳児
	2期	小学校入学前の1年間(平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ)
	3期	中学校1年生(平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ)
	4期	高校3年生(平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ)
接種場所	市内予防接種指定医療機関(接種前に予約を兼ねて、直接医療機関にご確認ください)	
接種費用	無料	
必要物品	母子健康手帳、体温計、健康保険証(本人確認のため)、お持ちの方は予診票(医療機関にもあります) ※3・4期対象者で、保護者の同伴ができない場合は保護者同意書が必要です。必要な方は下記まで連絡ください。	

【問合せ】 国保健康課☎8723

加西病院のコーナー

加西病院WEBサイト <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp/>

『新人研修と市民』

■新人医療者

加西病院に4月から新たに、12名の医師、15名の看護師、1名の助産師、1名の薬剤師、1名の臨床検査技師が入職しました。このうち18名は卒業後の赴任でフレッシュマンです。周辺病院との間で医師や看護師の争奪が繰り広げられる中、多数の新人が入職してくれたことは加西病院職員一同の喜びとするところです。

■新人が集う意味

新たに社会に踏み出す若い医療者を育てることは、病院にとって重要な使命であると共に、大変名誉なことでもあります。名誉であると言うのは、これから医療人としてのスタートを切ろうという新人が自らの意志で働く先を選ぶ時、その対象に選ばれるのは、自分を育ててくれる質の高い病院であるという評価を受けたことの証しであるからです。

その意味で、医師や看護師が集まる加西病院は他院から称賛を受けることが少なくありません。称賛には多少羨望の念も含まれているように思われます。このような評価は、メディアがよく公表する病院ランキングに使われることはありません。しかし病院内の人間にとっては、自院の存続にかかる内部環境改善の努力の成果として、切実な意味を持つものです。

■新人研修

新人の育成には教育と研修が必須です。国家資格を取った医療者の教育研修ですので、当初のオリエンテーション期間は別として、研修は医療の現場で行われます。初めて業務に就く新人は、どんな人間でも緊張とストレスが付き物です。若い医療者が安心して、しかも将来に渡って社会に貢献してゆく自信を得て職業人になっていけるよう、病院は細心の注意と配慮が必

要です。

加えて、新人医療者が育つには市民の思い遣りある態度が大きな意味を持ちます。注射が上手く入らない新人にどんな態度を取るかで、その新人は育ちもし、潰れもします。新人医療者を温かく受け入れる市民患者こそが、地域医療を守る最強の岩であると言っても過言ではありません。

■市民患者の力で医療者を育てよう!

医療に関しては、社会の要求水準と病院の実態の隔たりが尽きることがありません。病院は何でも可能な場所ではなく、10年間にわたる医療費抑制政策の下で積み積みマンパワー不足と資金の欠乏に喘いでいます。そのような余力のない環境のなかで、ベテランの力を新人教育に注ぐ病院の実情を市民の皆様にご理解いただき、加西病院の新人医療者が未来に向かって大きく羽ばたけるよう、ご協力を切望する次第です。

(病院事業管理者兼院長 山邊裕)



【写真】 新人看護師の研修

新人看護師が電子看護支援システムの研修を受けています。約2週間のオリエンテーションの後、医療現場に入ります。皆緊張しています。温かい言葉をよろしくお願いします。

■第7回市立加西病院ホスピタルフェア開催

日時/7月3日(土) 9:00～12:00

健康チェック、相談、制服着用体験、職場紹介など楽しいコーナーが盛り沢山。

こころの専門相談のお知らせ

こころのケア(不眠・イライラ・不安・ひきこもり・高齢者の心等)相談、アルコール問題相談、思春期ひきこもり相談を下記のとおり実施します。

相談内容	日程(すべて13:30から)	場所	相談員
こころのケア相談	6月11日(金)	加西市健康福祉会館	精神科医師、保健師
	7月26日(月)・8月23日(月)		
アルコール問題相談	6月9日(水)	加東健康福祉事務所 地域保健課	精神保健福祉士(アルコール専門病院) 臨床心理士
思春期・ひきこもり相談	6月7日(月)・7月12日(月)		

【申込先】 加東健康福祉事務所地域保健課(〒673-1431加東市社字西柿1075-2) ☎0795-42-5111